



✉ いまいだより。

榎原市議会議員

今井 りか

Rika Imai

今井りか後援会

検索

<https://www.facebook.com/imai.kashihara/>



プロフィール

- ・1986年4月11日生まれ
- ・O型 / 158cm
- ・土橋町在住
- 【家族】夫と子ども2人
- ・平城西小/登美ヶ丘中
一条高校外国語科卒業
- ・人材派遣会社事務
- ・サービス業会社
- ・病院内保育所
- ・結婚後、2013年に土橋町に居を構える
- ・2021年2月 榎原市議会議員選挙 初当選
- ・文教常任委員会 委員長

ごあいさつ

虫の声が秋の足音の近づきを知らせてくれる季節になりました。朝夕の冷え込みが感じられ、体調管理に気がつかれます。皆さまも風邪などひかれませんよう、ご自愛ください。

さて、10月から食料品等が値上がりスーパーに行くたびに驚くばかりです。家計のやりくりで悩む母親としても、物価高は深刻な問題と考えており、特に子育て世帯や高齢者世帯へ負担がかかっていると感じています。議会の場で、私にできることは何か？どうすれば、皆さまの負担を軽減することができるのか？試行錯誤しながら過ごす毎日です。これからも皆さまの生活を良くするため懸命に取り組んでまいります。



榎原市議会が YouTube で見られるようになりました。お時間がございましたら検索してみてください。



決算特別委員会

決算特別委員会では、教育やデジタル化について、市の考えを質しました。これから子どもたち自身が、思いや意見を言えるお手伝いをする事や、子どもたちから承諾を得て、思いや意見を代弁する「子どもアドボケイト」と呼ばれる方の養成が重要になると考えています。学校にいらっしゃるスクールカウンセラーさん、心理相談員さん等は、子どもたちの立場を代弁する市の大きな財産であると充実を訴えました。

加えて、「ヤングケアラー」と呼ばれる子どもたちの声として、「本当に困っている人は、誰かに相談する余裕なんてない。それよりも、今日1日どう過ごすかでいっぱい。支援してくれる施設をもっと増やして、お願いしやすい環境になってほしい。」といった意見を訴え、子どもたちの声なき声に耳を傾ける工夫をしていただくように要望を行いました。また、市役所のデジタル化に伴うシステム導入について、適正な価格の確保を要望し適正な経費計上を要望いたしました。

※決算委員会とは…榎原市の令和3年度におけるお金の使い道が適切かどうかを審議する委員会です。市の政策・施策全体を評価・審査する重要なものです。
※ヤングケアラーとは…法令上の定義はありませんが、一般に、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どもとされています。



文教常任委員会厚生常任委員会連合審査会



令和4年9月17日・18日に真菅北幼稚園区・耳成西幼稚園区にお住まいの方を対象として、幼稚園の統合(公私連携幼保連携認定こども園の適用)についての説明会が開催されました。

審査会では、説明会に参加された方々のご意見の報告等を受けました。「新たにできる認定こども園はなぜ民間(公私連携法人)に任せるのか」や「今後も地域・保護者の意見を聞く機会を作ってほしい」等)

保護者の方や地域の方、そして、これから幼稚園の利用を検討される方にとって、園の統合は「榎原市」だけでなく地域や子どもたちにどのようなメリット、デメリットがあるか？課題や課題克服の方法をどのように考えているのか？市として、丁寧な説明が必要であると感じています。

連合審査会委員長を拝命する私としても、再度の説明を市に求めました。将来に関わる大きな課題です。ですので一層、丁寧に審議していきたいと考えています。

座談会を開催しました

子育て世代の方に集まっていただき、座談会を開催しました。「議員って普段どんな活動をしているの?」、「どんな人がしているの?」、「選挙期間中にポスターでしか見たことないけど、本当に存在するの?!」など、このようなことを私もかつて思っていたことがありました。

そんな疑問や思いをひとつでも多く解消し、遠いと感じていらっしゃる距離を縮めたくて、皆様の身近な存在であることをお伝えしたくて、第1回目を開くことができました。

私の思いをお伝えすると共に、いろいろなお声を聞かせていただき、改めて対話の大切さを実感しました。

また第2回も近々開催したいと思います。参加したいと思ってくださった方はお気軽にお声がけ下さい^^



インスタグラムでも、日々の活動を発信しています。
フォローして頂ければ幸いです。
これからも、身近な話題を発信していきます。

地域活動



初めて座談会を開催しました。



ゆりかごを訪問しました

今年の5月にオープンした今井町にあるこども一時預かりサービス「ゆりかご」さんを訪問しました。古民家をリフォームされており、昔懐かしい温かみを感じられる施設でした。

「こどもは日本の宝やから、どうかみんな無事に育てほしい」そんな思いで、シルバー人材センターの方々がお子様を預かってくださいます。保育中は必ず保育士か看護師の有資格者がいらっしゃいます。お仕事するための定期利用、ちょっとした息抜きやお出かけに、ぜひご利用下さい!



地域で働く皆さんとアピール行動

全ての働く女性に向けて、働く中であるお悩み事などに寄り添うため、働く女性応援プロジェクト「MIMOSA(ミモザ)」が発足しました。

この夏には労働相談会が大和八木駅 JR 奈良駅で実施され、啓発活動に私も参加しました。

世界中の女性の権利を守り、女性の活躍を支援する国際女性デーのミモザ色を身に着けて、女性の活躍推進や女性への暴力撤廃を訴えました。誰もが自分らしく生きていくことができる社会をつくること。

「かけがえのないあなたの代わりは誰一人いない」ことを訴えました。

誰もが、苦しいときはありますがその苦しいときに皆さんの力になれるように、これからも一層精進していかなければならないと気持ちを新たにすることができました。



あなたの声をお聞かせください。

今井りか 後援会

今井りか後援会では、今井りかの活動を支えてくださる仲間を随時募集しております。会費や入会金などは一切ありません。まずは、メールや電話にてお気軽にお問い合わせください。次のような活動に興味や関心がある方も、ぜひご連絡ください。

- ・日常に困りごとがある方
- ・橿原市政について、意見や要望がある方。
- ・こうすれば、もっと街が良くなるという声を市政に届けたい方

今井りか 後援会事務所

Mail	rika.imai0411@gmail.com
TEL	080-8305-4364
事務所	奈良県橿原市土橋町 30-9

いまい日記

あつという間に過ぎていく毎日で、我が家の子どもたちもどんどん成長しています。

今年は学校や園行事が昨年より多く行われ、遠足や運動会、参観日と、かつての日常を取り戻しつつあると同時に子どもたちの普段の様子等を見る機会が増え、嬉しく思っています。

中でも、行事が苦手で、昨年は行事の度に泣いたりしていた次男が、運動会では、かけっこを完走したり、参観日ではお友達を思いやる姿を見ることができ、ひとり涙を流しながら成長を喜んでいました。近頃、涙腺が緩くて困っています(笑)。忙しい中でも子どもとの時間を大切に、成長を見逃すことなく過ごしていきたいものです。